

心疾患による死亡数は年間 19 万 6 千人

循環器科 湯手 庸道

心臓は全身に血液をおくり回収するポンプの働きをしていますが、心疾患とはこの心臓におきる病気の総称で、その多くを占めるのが虚血性心疾患です。

虚血性心筋症とは、心筋に血液をおくる血管（冠動脈）の流れが悪くなる病気で、主に2つの病気があります。狭心症と心筋梗塞です。

狭心症は動脈硬化などで血管が細くなり、一時的に血流が不足した状態をさします。胸痛・息切れなどの症状が出現し多くは 20 分未満で改善しますが、患者さんのなかには、発作が生じているにも関わらず無症状の方もいるので注意が必要です。心筋梗塞は血流が途絶した状態であり、狭心症状より強い胸痛が持続します。心筋が壊死し、最悪は死に至ります。

厚生労働省の発表では、他の心臓病とあわせて、心疾患による死亡数は年間約 19 万6千人であり、男女とも癌につぐ死因の2位となっています。そのため予防、早期発見、早期治療が望ましいです。

三宿病院には昨年末に 360 列の CT が導入され、冠動脈 CT という検査がより正確に行えるようになりました。今までは不整脈があれば出来ない等の制約がありましたが、この CT ではそのような制約が少ないため、多くの方に検査が可能です。また比較的簡便かつ正確であり、早期発見につながります。

特に次のような症状がある方は虚血性心疾患の注意が必要です。

- 最近、息切れや胸痛症状がある。
- 糖尿病、高血圧や脂質異常症などで治療中。
- 喫煙歴や心疾患の家族歴がある。

お気軽に循環器外来へご相談ください。

お知らせ

● ノルディックウォーク教室

日時 平成 28 年 4 月 9 日(土)
14:00~ (第2土曜日)

場所 三宿病院集合

世田谷公園周辺で
実施します。



● ロコモ美立体操

(主催:クリスタルスポーツクラブ)

日時 平成 28 年 4 月 20 日(水)
18:00 ~ 19:00

場所 せたがや がやがや館 4 階運動室

料金 540 円(税込)

※帝京平成大学ヒューマンケア学部
教授 渡會 公治先生(三宿病院整形外科医師)
が講師です。